純資産変動計算書

令和７年４月１日から令和８年３月31日まで

（法人単位）　（単位：円）

	Ⅰ　設立時資産・負債差額	Ⅱ　利益剰余金					純資産合計
		前中期目標期間繰越積立金	積　立　金	当期未処分利益	うち当期総利益	利益剰余金合計	
当期首残高	7,000,000,000	33,230,549,382	33,591,591,789	19,334,383,490	—	86,156,524,661	93,156,524,661
当期変動額							
Ⅰ　利益剰余金の当期変動額			19,334,383,490	△　5,621,596,898	13,712,786,592	13,712,786,592	13,712,786,592
当期変動額合計			19,334,383,490	△　5,621,596,898	13,712,786,592	13,712,786,592	13,712,786,592
当期末残高	7,000,000,000	33,230,549,382	52,925,975,279	13,712,786,592	13,712,786,592	99,869,311,253	106,869,311,253

キャッシュ・フロー計算書

令和７年４月１日から令和８年３月31日まで

（法人単位）　（単位：円）

科　目	金　額
Ⅰ　業務活動によるキャッシュ・フロー	
交付金支出	△　320,664,467,100
人件費支出	△　569,057,785
その他の業務支出	△　3,903,190,747
拠出金収入	320,741,694,000
保険料等収入	416,893,189
その他の業務収入	18,563,347,185
小計	14,585,218,742
利息の受取額	114,500,000
消費税等の納付による支出	△　29,419,800
業務活動によるキャッシュ・フロー	14,670,298,942
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー	
預託金の払戻による収入	211,718
有価証券の取得による支出	△　44,643,258,146
有形固定資産の取得による支出	△　113,663
敷金の差入による支出	△　3,196,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△　44,646,356,291
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー	
財務活動によるキャッシュ・フロー	0
Ⅳ　資金減少額	△　29,976,057,349
Ⅴ　資金期首残高	40,619,958,154
Ⅵ　資金期末残高	10,643,900,805

注　記　事　項

Ⅰ　重要な会計方針

１．減価償却の会計処理方法

⑴　有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物　８～15年

その他の有形固定資産　４～20年

⑵　無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（５年）に基づいて償却しております。

２．退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

役職員の退職給付に備えるため、期末における要支給額を計上しております。

なお、出向職員に係る退職給付については、出向元において退職金が支給されるため計上しておりません。

３．引当金の計上基準

⑴　賞与引当金及び役員賞与引当金

役職員の賞与の支出に備えるため、賞与支給見込額の当期負担額を計上しております。

⑵　時効保険金等払戻引当金

時効処理を行った保険金等について契約者からの払戻請求に基づく払戻損失に備えるため、過去の払戻実績に基づく将来の払戻損失見込額を引き当てております。

４．有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）を採用しております。

５．消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。